

平成23年第1回(3月)  
粕屋町議会定例会

一般質問通告一覧表

通告順	議員氏名
1	福永善之
2	小池弘基
3	田川正治
4	本田芳枝
5	久我純治
6	澁田順二
7	川口 學
8	山脇秀隆

通告順 NO. 1 質問者 1番 福永善之

質問事項	質問の要旨	質問の相手
町営住宅の今後の運営方針について	<p>平成22年12月定例会で、朝日地区の町営住宅の耐震工事やバリアフリー設置に関する請願が採択されました。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 町行政の受け止めは如何でしょうか</li> <li>2) 同地区の耐震工事費とバリアフリー設置費は、推定でどの位でしょうか（大体で結構です）</li> <li>3) 今後の町営住宅の運営の在り方をどのようにお考えでしょうか</li> </ol>	町 長
町民より提出された請願の採択について（ヒブワクチン予防接種の公費負担）	<p>平成22年12月定例会で、ヒブワクチン予防接種の粕屋町独自の公費負担を求める請願が採択されました。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 町行政の受け止めは如何でしょうか</li> <li>2) 万一、町行政より公費負担をする場合、どの会計から捻出し、その財源の裏付けは如何でしょうか</li> </ol>	町 長
粕屋町に対する請願・陳情について	<p>町政に町民の関心が高まると共に、町政に対する請願・陳情の件数も増えてくると思われます。</p> <p>議会は、それらを採択した以上、実現に向け最大限努力する政治的責任を負います。</p> <p>一方で、執行権者は議会の意思を尊重しつつも、採択案件の実現に、財源の壁が立ちはだかることでしょう。</p> <p>今後、執行権者として議会に対し、それらの議会審議に対し注文はありますか</p>	町 長
事業の取捨選択について	<p>町行政は、限られた歳入の中で、何でもかんでも住民の要望に向き合っていかなければならないのでしょうか。</p> <p>去年12月の各課のH23予算要望の総計は、歳入に比べ、歳出が約16億円をオーバーしていると聞いています。</p> <p>その額は、平成21年度歳入決算約116億円の約7分の1と、明らかに身の丈に合った予算要望ではありません。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 予算要望前に、各部課責任者に対し、前年度比何%削減する旨の指示を出されたのでしょうか</li> <li>2) 予算要望前に、各部課、もしくは部課長合同で既存事業の【PDCA】を精査されたのでしょうか</li> </ol>	町 長
収入の範囲内で予算を組むことについて	<p>各部課からそれぞれの事業については大方理解しますが、総合的な町行政の収支については、起債発行の考え方に相違があります。ヒモ付き補助金から一括交付金化等、地域主権に伴い、起債発行の考え方も各地方自治体により様々でも良いと考えられます。</p> <p>町行政の、収入の範囲内で予算を組むという認識では、『臨時財政対策債以外の起債収入』についてどのようにお考えでしょうか</p>	町 長
町有施設の維持管理について	<p>教育関連施設・福利厚生施設・インフラ施設等、町有施設の老朽化に対する補修や建て替えが今後発生します。</p> <p>それらの財源は、『独自財源』『起債』『公共施設整備基金（H21⇒約3億円）・財政調整基金（H21⇒約9億円）』で調達されますが、それぞれの施設の耐用年数を基にした財政運用計画（基金計画含む）を作成しておられるのでしょうか</p>	町 長

通告順 NO. 2 質問者 2番 小池 弘 基

質問事項	質問の要旨	質問の相手
町長の23年度における町政について	<p>今年10月には、町長選挙が行なわれますが、再選を含め今後の町政に対する決意を尋ねます。</p> <p>①平成23年度の予算に対し、今後の粕屋町における、成すべき主な課題と問題点を尋ねます。</p> <p>②民生費が今後、予算的に突出すると思われそうですが、収入増に向けての対策は有るのかを尋ねます。</p> <p>③町長の2期目に向けての考えを尋ねます。</p>	町 長
粕屋町所有の土地を売却する事の考えについて	<p>粕屋町所有の土地が、町内にたくさん有りますが、それらの町有地売却の考えを尋ねます。</p> <p>①粕屋町における町有地の箇所数と面積について尋ねます。</p> <p>②土地開発公社所有の土地3ヶ所を公募にて売却を検討されていますが、本町も町有地の売却の考えが有るのかを尋ねます。</p>	町 長

通告順 NO. 3 質問者 3番 田川正治

質問事項	質問の要旨	質問の相手
2011年度の予算編成について	①福祉、教育、雇用など生活密着型の予算編成について問う ②待機児童解消のため、町立保育所を存続させて認可保育所の新設を問う ③町営住宅の耐震対策や建て替え、改修の今後の計画は	町長
役場の機構改革について	①部長制の導入と電算化による総合窓口の実施1年間の検証は ②組織の見直しによる再編・統合と職員数の変動は ③住民からの苦情や要望と今後の検討課題は	町長

通告順 NO. 4 質問者 7番 本 田 芳 枝

質問事項	質問の要旨	質問の相手
待機児童対策について	<p>待機児童対策の一環として、中央保育所を民営化し、入所受け入れ増を計画されていますが、はたしてそれで減少するでしょうか。</p> <p>なぜ申し込み者が多いのか、ほかに有効な手立てはないのか、もう少し検討が必要では。</p> <p>(1) 他の、特に待機児童0の自治体の動向は</p> <p>(2) 就園奨励金の検討について</p> <p>(3) 就園前の子どもの発育（0・1・2歳と3歳）にあわせた支援をどう考えているか</p> <p>(4) 若い家族の家庭運営に対する支援が必要では</p>	町 長
子ども関連の公共施設の老朽化と増改築について	<p>今回発表された中央保育所の建て替えは築32年となっています。建て替えに補助金が出ないので、補助金が出る民営化をということですが、他の子ども関連の施設はどうなのか、今後の町の対応について質問します。</p> <p>(1) 施設の老朽化、増改築対策について ①保育所 ②幼稚園 ③中央小学校学童保育所 ④小中学校</p> <p>(2) 粕屋東中学校8期の改築計画の場合は</p> <p>(3) 高い行政サービスを次の機関に伝える手立ては</p>	町 長
住民満足度をあげる行政サービスについて	<p>地域福祉の行政サービスを検証すると十分に結果が出ていないケースが多い。事業ごとにとは別に、小学校学区ごとに各種行政サービス、地域福祉、社会教育関連事業などを考える機関があれば、関心が高まり地域の特色を活かした行政サービスが提供されるようになるのではないかと。</p> <p>まちづくりの意識高揚にもつながり、住民参加型のしくみが作りやすいと考えます。</p> <p>(1) 学区ごとにコミュニティ協議会事務局を設置してはどうか</p>	町 長

通告順 NO. 5 質問者 5 番 久 我 純 治

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
<p>原町駅前に公園と併用で新保育園を建てたら</p>	<p>粕屋町の待機児童問題は、思い切った考えで進めなくては問題は解決しないと思います。 原町駅前の公園と併用して、大川保育園位の民間による保育園を新設してはどうですか</p>	<p>町 長</p>
<p>行財政改革の中、部長制をしいて一年、メリット又デメリットは</p>	<p>議会は、議会活性化また行政も行財政改革が進む中、部長制を取り入れて、庁内また行政はどんなに変わったか</p>	<p>町 長</p>

通告順 NO. 6 質問者 9番 澁田 順二

質問事項	質問の要旨	質問の相手
民活で駕与丁公園に付加価値を	<p>公園には、町内外から多くの人を訪れる。更に公園の魅力を高めるために、複合施設（ボート・レストラン・直販所）など考えてはどうか。税金にもつながると思うが。</p> <p>過去に粕屋町商工会に打診があったと聞くが、そのときの話の内容は。</p>	町 長
県道 伊賀～仲原線の拡幅を	<p>町を取り囲む国道・県道の整備は、完了または計画進行中であるが、中心部の生活道路の整備が望まれるなかでも、伊賀～仲原線は早くから拡幅の話がありながら、時間が過ぎた。これまでの経過とこれからの展望を問う。</p>	都市政策部長

通告順 NO. 7 質問者 15番 川 口 學

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
国保運営の現状と改善について	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 国保税の納入率（滞納世帯数）について、またその対策について</li> <li>2. 資格証明書、短期保険証の発行件数の現状について</li> <li>3. 国保税（高すぎる）引下げの努力について</li> </ol>	町 長
住宅リフォーム助成制度について	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 来年度より実施予定の制度の内容について</li> <li>2. 財政効果を上げるために、もっと豊かな制度の改善を</li> </ol>	町 長

通告順 NO. 8 質問者 13番 山 脇 秀 隆

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>青少年の育成強化について</p>	<p>第4次後期基本計画の策定案が出された。前期の成長戦略から維持、持続成長戦略へと社会情勢を踏まえ実施計画がなされる予定だ。町民の地域力を強化するため、様々な計画が考えられている。第3章に「人・地域・文化を愛する人を育むまち」の方向性が明記されている。</p> <p>①粕屋町の文化、芸術、音楽サークルの実態及びスポーツクラブ団体の実態は。</p> <p>②施設整備の状況と使用状況。</p> <p>③支援の実態と今後の方向性。</p>	<p>町 長</p>
<p>人材の育成強化について</p>	<p>前期基本計画の総括から後期基本計画の課題解決の方向性が出された。ひとつに「新しい公共の創造」である。民間活力、町民と行政が協働で公共を担っていくというものである。第4章に「交流と助け合いによりお互いを大切にしあえるまち」の中に地域活動の担い手の育成とある。</p> <p>①「活動団体のNPO化」の活動団体とは。</p> <p>②各種活動団体の長は、ボランティア性が高く、公共性があるほどその人選に難儀している実態があるが、どう考えるか。</p> <p>③長年役場で働いていた職員OBの地域における貢献はなされているのか。</p>	<p>町 長</p>